

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

2017(平成 29)年度 第 2 回理事会

2017(平成 29)年 9 月 1 日(金) 15:00～17:00

岩手中・高等学校 合同教室

次第

開会		
専門部長挨拶		
自己紹介		
議長選出		
報告	1 2017(平成 29)年度前半の事業報告・大会結果	3
協議	1 NHK 杯県大会決算報告	4
	2 セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー 開催要項(10月3日開催)	5
	3 新人大会開催要項(10月30日・31日開催)	5
	4 セミナーサポート事業④番組講習会開催要項(11月22日開催)	5
	5 セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会開催要項(12月23日開催)	5
	6 第 21 回東北高等学校放送コンテストについて	5
	7 校内放送指導者講座等への顧問教員の派遣	5
	8 その他	5
連絡	1 部員数調査のまとめ(別紙)	5
	2 2017(平成 29)年度後半の事業日程	6
	3 高文連表彰について	6
	4 2018(平成 30)年度以降の事業日程(予定)	7
	5 2018(平成 30)年度以降の上位大会	9
	6 その他	10
閉会		
資料	2017(平成 29)年度大会結果	10
	岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約	10
	部員数調査のまとめ	(別紙 1)
	第 21 回東北高等学校放送コンテスト要項案	(別紙 2)
	平成 29 年度以降の全国総文祭放送部門要項案	(別紙)

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/bod20170901.pdf>

2017(平成 29)年度役員 (理事校 29 校, 出席者は下線)

専門部長	岩手中・高等学校長	<u>村井伸吾</u>	
副専門部長	盛岡白百合学園高等学校長	荻原禮子	次期事務局校
専門部代表理事	岩手中・高等学校	<u>松田満</u>	事務局長(上位大会担当 [※])
専門部理事			
岩手県立盛岡第一高等学校	<u>細川純平</u> ・谷藤さなえ・吉田大樹		2032～33 年度事務局校
岩手県立盛岡第二高等学校	小田諭・ <u>新田剛史</u>		2020～21 年度事務局校
岩手県立盛岡第三高等学校	高橋篤志・ <u>大内寿文</u> ・長内誠		2022～23 年度事務局校
岩手県立盛岡第四高等学校	<u>澤瀬政則(監事)</u> ・榎本拓・佐藤満		2038～39 年度事務局校
岩手県立盛岡北高等学校	安藤剛・ <u>安藤泰彦</u>		2036～37 年度事務局校
岩手県立盛岡南高等学校	<u>川崎博子</u> ・徳田優子		2024～25 年度事務局校
岩手県立不来方高等学校	<u>金子剛</u> ・高館信子		2026～27 年度事務局校
岩手県立杜陵高等学校定時制	<u>佐々木勝宏</u> ・金井保憲		
岩手県立盛岡工業高等学校	浅野樹哉・ <u>太田原章克</u>		2028～29 年度事務局校
岩手県立盛岡商業高等学校	<u>高橋昭宏</u> ・谷崎勝広・西村隆一・平山道郎		2030～31 年度事務局校
紫波総合高等学校	<u>鈴木勇二(盛岡支部理事・東北大会事務局)</u>		
盛岡市立高等学校	<u>伊藤晃</u>		2034～35 年度事務局校
岩手高等学校	<u>堀江崇子</u>		事務局校
盛岡白百合学園高等学校	<u>成田奈穂(監事)</u> ・松尾聡		次期事務局校
岩手県立花巻北高等学校	<u>八重樫久美子</u>		
岩手県立花巻農業高等学校	濱谷伸広(花巻支部理事)		
岩手県立花北青雲高等学校	<u>村川朋子</u>		
岩手県立黒沢尻北高等学校	<u>二階堂幸枝(北上支部理事)</u> ・晴山翔太郎		
岩手県立北上翔南高等学校	<u>門脇忍</u>		
専修大学北上高等学校	藤原悟・谷口多聞・吉田俊哉		
岩手県立前沢高等学校	川原恵理子		
岩手県立岩谷堂高等学校	内藤勉(奥州支部理事)・及川悠		
岩手県立一関工業高等学校	佐々木亜紀子(一関支部理事)・鈴木博子		
岩手県立大船渡高等学校	<u>菊田光哉(気仙支部理事)</u>		
岩手県立釜石高等学校	<u>細川正一(釜石支部理事)</u>		
岩手県立宮古高等学校	<u>山崎治子(宮古支部理事)</u> ・畠山多香子		
岩手県立宮古工業高等学校	<u>菊地達哉(上位大会担当^{※※})</u> ・山野目弘		
岩手県立久慈高等学校	村中健太郎(久慈支部理事)		
岩手県立福岡高等学校	曾我範晃(二戸支部理事)・杉山繭子		

(※ 松田満: NHK 杯運営委員, 東北高文連放送部会理事)

(※※ 菊地達哉: NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北アナ朗事務局)

報告 1 2017(平成 29)年度前半の事業報告・大会結果

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	14	金	県高文連第1回理事会	サンセール盛岡	県高文連
4	21	金	理事総会・第1回理事会	岩手高校	放送専門部
5	19	金	県高文連事務局長会議他	サンセール盛岡	県高文連
5	23	火	第69回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式 司会(盛岡第一・盛岡第二・盛岡白百合)	運動公園	協力事業 県高体連
6	5 6	月 火	第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (24校・165+282名・200エントリー)	県民会館	放送専門部・NHK
7	1 2	土 日	第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト (11校・24名・12エントリー)	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	8 9	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	15	土	アナウンス朗読講習会 (11校・37名)	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	22	土	交通安全テレビCM制作講習会1 (6校・25名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
7	24 27	月 木	第64回NHK杯全国高校放送コンテスト (12校・78名・26エントリー)	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	27	木	Nコン番組制作セミナー (7校・43名)	NHKふれあいホール(東京)	全放連・NHK
7	29	土	短歌甲子園アナウンス講習会 (4校・24名)	プラザおでって	盛岡支部協力事業 盛岡市
8	2	水	高文連全国放送専門部理事会	日立システムズホール仙台	全国高文連
8	3 4	木 金	第41回全国高等学校総合文化祭(宮城大会) 放送部門(11校・43名・9エントリー, 観覧推奨事業を 含む)	日立システムズホール仙台	全国高文連
8	5	土	交通安全テレビCM制作講習会2 (7校・59名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
8	18 20	金 日	第12回全国高校生短歌大会 司会 (盛岡第一・盛岡第二・盛岡市立・盛岡白百合)	姫神ホール・盛岡劇場	盛岡支部協力事業 盛岡市
9	1	金	第2回理事会	岩手高校	放送専門部

おもな上位大会結果…末尾の「平成 29 年度大会結果」参照。県勢の全国大会入賞は次の 7。

- (1) 第 64 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト 決勝にアナウンス部門と朗読部門で進出
- | | | | |
|-------------|------|-----------------|--------------|
| アナウンス部門 | 盛岡第一 | (2) 武藏 未侑 | 優秀賞(3~4位相当) |
| 朗読部門 | 不来方 | (3) 佐藤 玲香 | 優良賞(5~10位相当) |
| | 杜陵 | (3) 柳沢 健太 | 入選(11~60位相当) |
| テレビドキュメント部門 | 盛岡第一 | コヌマイド | 入選(11~20位相当) |
| | 黒沢尻北 | 遠大の志 | 入選(11~20位相当) |
| 創作ラジオドラマ部門 | 黒沢尻北 | 授業参観に自分の家族だけ来た話 | 入選(6~10位相当) |
- (2) 第 41 回全国高等学校総合文化祭放送部門
- | | | | |
|---------|-------|------------|-----|
| アナウンス部門 | 盛岡白百合 | (3) 奥山 あかり | 特別賞 |
|---------|-------|------------|-----|

今年度の高文連紀要「参加者の声」の原稿は、NHK 杯については不来方に、全国総文祭については盛岡白百合に、それぞれ依頼します。

協議 1 NHK 杯県大会決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	160,000	168,000	8,000	一般会計収C-01
2 県高総文祭部門費	40,000	40,000	0	一般会計収D-01
3 専門部補助	80,000	51,296	-28,704	一般会計収D-04
4 強化費	50,000	50,000	0	一般会計収D-03
5 一般会計より	20,000	0	-20,000	一般会計収B
合計	350,000	309,296	-40,704	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A-01 審査員謝金	20,000	0	20,000	NHK以外の専門職審査員の場合1名
A-02 表彰費	53,000	44,880	8,120	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	73,000	44,880	28,120	
B 旅費				
B-01 県大会関係	55,000	46,860	8,140	第1回理事会・設営等
B-02 上位大会関係	130,000	135,000	-5,000	担当者会議(・全国大会運営委員)
旅費小計	185,000	181,860	3,140	
C 需用費				
C-01 食糧費	55,000	43,992	11,008	審査員・係
C-02 資料費	3,000	13,624	-10,624	事務用品
需用費小計	58,000	57,616	384	
D 役務費	2,000	590	1,410	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	32,000	24,350	7,650	上位大会被災校参加料
総計	350,000	309,296	40,704	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 309,296 - 309,296 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成29年9月1日

監査

澤 瀬 政 則

監査

成 田 奈 穂

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて 9,000 円減少した。
- ・被災校の参加料免除(3校 30 エントリー, 30,000 円), ならびに一般会計の学校登録料免除(3校, 30,000 円)をおこなった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて 104,391 円増加した(支 B-02 運営部員派遣旅費を支出したため)。
- ・被災校の東北アナウンス朗読コンテスト参加料 1 名 3,350 円を予備費から支出した。
- ・被災校の NHK 全国高校放送コンテスト全国大会参加料 21,000 円を予備費から支出した。

協議 2 セミナーサポート事業③ メディアコミュニケーションセミナー 開催要項
(省略 放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/semi2017-3.pdf>)

協議 3 新人大会 開催要項
(省略 放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/shin2017.pdf>)

協議 4 セミナーサポート事業④ 番組講習会 開催要項
平成 29 年 11 月 22 日(水) 9:30～15:00 岩手県民会館 東北大会番組代表対象
参加申込締切: 11 月 8 日(水)正午
実施要項は、新人大会後に関係各校にお送りします。

協議 5 セミナーサポート事業⑤ アナウンス朗読講習会 開催要項
平成 29 年 12 月 23 日(土) 14:00～17:00 岩手県公会堂 21 号室 東北大会アナ朗代表対象
参加申込締切: 12 月 8 日(金)正午
実施要項は、新人大会後に関係各校にお送りします。

協議 6 平成 29 年度 第 22 回東北高等学校放送コンテストについて
平成 30 年 2 月 4 日(金)午後(準備), 3 日(土)～4 日(日)大会
岩手県公会堂・プラザおでって 岩手県高文連放送専門部主管
要項案は別紙 2(省略)。9/17 の東北理事会で決定します。
岩手の実行委員会と動員する生徒補助員は、東北大会出場校と盛岡支部の理事校で組織します。
今後の放送専門部の行事にあわせて実行委員会を開催して準備をすすめます。

協議 7 校内放送指導者講座等への顧問教員の派遣
校内放送指導者講座(全放連主催)
平成 29 年 12 月 26 日(火)～27 日(水) 千代田放送会館(東京)
顧問対象の研修会。予算の執行状況をみながら、上位大会進出校の顧問の派遣、参加希望者の参加料補助などをおこないます。

他の都道府県の研修会等の行事も、放送専門部のメーリングリストで紹介します。
また、予算の執行状況をみて、県外行事への生徒の派遣(北海道放送技術講習会、千葉県成田高校主催首都圏放送部合同合宿等)を検討します。

協議 8 その他

連絡 1 部員数調査のまとめ(別紙 1)
5 月 16 日の ML592 番のとおり

連絡2 2017(平成29)年度後半の事業日程

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
9	17	日	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	県民会館	東北高文連
9	17	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
10	3	火	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
10	7	土	第70回岩手芸術祭総合フェスティバル(アシスタント:奥山あかり(盛岡白百合)朗読:谷藤遙(盛岡第一))	県民会館	協力事業 岩手県
10	13	金	第40回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 (司会:武藏未侑・鎌田花華(盛岡第一))	県民会館 (盛岡中央高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
10	30 31	月 火	第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第35回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	2	木	第13回高校生交通安全テレビCMコンテスト	盛岡グランドホテル	協力事業 岩手県
11	22	水	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	土	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県公会堂	放送専門部
12	26 27	火 水	校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	2	金	県高文連第2回理事会	サンセール盛岡	県高文連
2	3 4	土 日	第21回東北高等学校放送コンテスト	岩手県公会堂	東北高文連 主管事業
2	16	金	第3回理事会・会計監査・事務局引き継ぎ	岩手高校	放送専門部
3	24	金	番組講習会	(盛岡)	盛岡支部

- ・放送講習会(9/17)の参加状況等について
- ・協力事業(岩手芸術祭総合フェスティバル(10/7), いわて若者文化祭(9/24・9/30・11/1), いわて教育の日のつどい(11月?))について
- ・県高総文祭総合開会式(10/13)について
- ・3月番組講習会について…会場はおでつて, 講師は井手広法先生の予定

連絡3 高文連表彰について

次のとおり県高文連に推薦しました。連盟賞の表彰式は, 県高総文祭総合開会式(10月13日(金), 県民会館)でおこなわれます。

連盟賞(生徒表彰)…2016(平成28)年9月1日～2017(平成29)年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

- ・盛岡第一高校 武藏未侑 第64回NHK杯全国高校放送コンテストアナウンス部門優秀賞
- ・不來方高校 佐藤玲香 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門優良賞
- ・盛岡白百合学園高校 奥山あかり 第41回全国高等学校総合文化祭放送部門アナウンス部門特別賞

功労賞(教職員表彰)…2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日に退職した教職員で, 専門部長, 指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの, 指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方。

- ・高橋隆 先生(盛岡第四高等学校でご退職) 平成23年度放送専門部長
- ・鈴木雄平 先生(秋田県立増田高等学校でご退職) 平成21年第54回NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門優良賞(盛岡第一・小笠原舞子)など, 指導者として全国入賞多数

連絡4 2018(平成30)年度以降の事業日程(予定)

(1) 2018(平成30)年度の日程 (第1回理事会で連絡済)

- ・県民会館の改修工事のため、6月までは県民会館利用不可。
- ・放送講習会は県民会館確保不可。
- ・メディアコミュニケーションセミナーと新人大会は月曜日開催の予定。
- ・新人大会は前日の夜区分しか確保できないため、1日開催の予定。
- ・11月番組講習会は平日が確保できないため、休日開催の予定。

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
6	4 5	月 火	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県公会堂	放送専門部・NHK
7	2 3	月 火	第18回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	7 8	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	24 27	火 金	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	27	金	Nコン番組制作セミナー	(東京)	全放連・NHK
8	8	水	高文連全国放送専門部理事会	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
8	9 10	木 金	第42回全国高等学校総合文化祭(長野大会)放送部門	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
9	上旬		第2回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
9	16 23	日	セミナーサポート事業②放送講習会	(県民会館以外)	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(仙台)	東北高文連
10	5	金	第41回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	さくらホール (黒沢尻工業高校主管)	県高文連 (北上支部主管)
10	8	月	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	5	月	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第36回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	24	土	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	日	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	千代田放送会館?(東京)	全放連・NHK
2	上旬		第22回東北高等学校放送コンテスト	(宮城県)	東北高文連
2	中旬		第3回理事会・会計監査	盛岡白百合学園高校	放送専門部
3	23	土	番組講習会	県民会館	盛岡支部

(2) 日程の原則と 2019(平成 31) 年度会場予約の予定

ア NHK 杯県大会(県民会館)

原則: 6 月第 2 週の月曜(準備・大会, 13:30-)・火曜(大会)…高総体後・考査前

候補日: 2019(平成 31)年 6 月 3 日(月)-4 日(火)

イ 放送講習会(県民会館)

原則: 9 月 3 連休(以上)の初日(準備, 17:30-)・中日(行事)…県外校招聘のため

候補日: 2019(平成 31)年 9 月 14 日(土, 準備)-15 日(日)または

2019(平成 31)年 9 月 21 日(土, 準備)-22 日(日)

ウ メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)

原則: 10 月第 2 火曜(体育の日の翌日, 準備)・水曜(行事)…高総文祭開会式後
(開会式は一関市, 花泉高校主管, 10 月 11 日(金)?)

候補日: 2019(平成 31)年 10 月 15 日(火, 準備)-16 日(水)

エ 新人大会(県民会館)

原則: 11 月第 2 週の火曜(準備・大会, 13:30-)・水曜(大会)

…運動部の新人大会后・考査前

候補日: 2019(平成 31)年 11 月 5 日(火)-6 日(水)

オ 11 月番組講習会(県民会館)

原則: 11 月下旬 勤労感謝の日の週の平日(修学旅行前)

候補日: 2019(平成 31)年 11 月 21 日(木, 準備)-22 日(金)

カ 12 月アナ朗講習会(県民会館)

原則: 天皇誕生日…終業式後

候補日: 2019(平成 31)年 12 月 23 日(月・祝)

キ 3 月番組講習会(盛岡支部主催事業)

原則: 3 月下旬…終業式後の休日

候補日: 2019(平成 31)年 3 月 20 日(金・祝)・21 日(土)・22 日(日)のいずれか

連絡 5 2018(平成 30)年度以降の上位大会

(1) 確定している日程等

ア NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・2018(平成 30)年 65 回大会 7 月 27 日(金) NHK ホール
- ・2019(平成 31)年 66 回大会 7 月 25 日(木) NHK ホール
- ・2020(平成 32)年 67 回大会 8 月 5 日(水) 神戸市

イ 全国高等学校総合文化祭開催県

- ・2018(平成 30)年 42 回大会 長野県 8 月 9 日(木)-9 日(金)カノラホール(岡谷市文化会館)
- ・2019(平成 31)年 43 回大会 佐賀県 7 月 31 日(水)-8 月 1 日(木)基山町民会館
- ・2020(平成 32)年 44 回大会 高知県 8 月 1 日(土)-2 日(日)高知市文化プラザかるぽーと?
- ・2021(平成 33)年 45 回大会 和歌山県
- ・2022(平成 34)年 46 回大会 東京都
- ・2023(平成 35)年 47 回大会 鹿児島県?

ウ 東北高等学校放送コンテスト開催県 秋田から時計回りを原則とする

- ・2018(平成 30)年度 22 回大会 宮城県
- ・2019(平成 31)年度 23 回大会 福島県
- ・2020(平成 32)年度 24 回大会 山形県
- ・2021(平成 33)年度 25 回大会 秋田県
- ・2022(平成 34)年度 26 回大会 青森県
- ・2023(平成 35)年度 27 回大会 岩手県

(2) 2018(平成 30)年度 NHK 杯の朗読指定作品 http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/

- 1) 『文鳥・夢十夜』夏目漱石(新潮文庫, 平成 14 年改版以降のものに限る)
- 2) 『なんとなくな日々』川上弘美(新潮文庫)
- 3) 『リボン』小川糸(ポプラ文庫)
- 4) 『賢者の贈りもの 0・ヘンリー傑作選 I』0・ヘンリー, 小川高義訳(新潮文庫, 平成 26 年発行以降のものに限る)
- 5) 『土佐日記』紀貫之(現代語訳不可, 出版社不問) 1)2)4)は収録作品のいずれも可

(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項

- ・2020(平成 32)年 67 回大会の日程詳細等 8/1-2 が高知で全国総文祭, 8/2-5 が神戸で NHK 杯

(4) 高文連全国放送専門部理事会報告

- ・今年度はブロック内での 3 位までの順位の公表と総合順位 2 位までを公表。
- ・ブロック内 3 位までのうち, 従来の優秀賞・特別賞該当以外を優良賞とするなどの表彰の改定を岩手として提案しており, 今年度の全国理事会で検討, 次年度の継続審議となった。
- ・2018(平成 30)年度(長野大会)特設の部門として CM 部門を開催する。
- ・2018(平成 30)年度(長野大会)では, 番組データの youtube 経由の提出もおこなう。

(5) 2018(平成 30)年度・2019(平成 31)年度全国総文祭放送部門の要項(別紙)

(6) 2018(平成 30)年度全国総文祭(長野大会)のブロック

高文連全国放送専門部理事会での抽選の結果、次のとおりとなった。

部門の発表時間の重複がある見込み(アナと VM, 朗読と AP)。ただし CM 部門の時間は不明

- ・アナウンス部門…郷土の話題。

ブロック H(北海道・青森・岩手・福島・埼玉・愛媛)

今年の TT だと 2 日め 14:45-15:20

- ・朗読部門…郷土にゆかりのある作家の作品または郷土を舞台とした作品。

ブロック E(岩手・宮城・福島・群馬・愛知・京都)

今年の TT だと 1 日め 14:25-15:10

- ・オーディオピクチャー部門…郷土の話題を高校生に伝える内容。

ブロック G/H(宮城・神奈川・長野・岡山・福岡・長崎/岩手・福島・東京・長野・福井・愛媛)

今年の TT だと 1 日め 14:10-15:10

- ・ビデオメッセージ部門：郷土の話題を高校生に伝える内容。

ブロック H(岩手・福島・東京・長野・福井・愛媛)

今年の TT だと 2 日め 14:25-15:25

- ・CM 部門…長野大会特設。諏訪地区周辺をアピールする 30 秒 CM を大会期間中に制作する。

連絡 6 その他

- ・イオンシネマでの映画祭について

資料 2017(平成 29)年度大会結果 (上位大会の全結果は放送専門部のサイトをご覧ください)

(省略 放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/>)

資料 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

(省略 第 1 回理事会資料参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/bod20170421.pdf>)